



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年4月25日
上場取引所 東

上場会社名 三菱鉛筆株式会社
コード番号 7976 URL <http://www.mpuni.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 数原 英一郎
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3458-6215
四半期報告書提出予定日 平成24年5月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	14,292	3.3	2,244	3.4	2,449	10.2	1,572	6.4
23年12月期第1四半期	13,831	1.2	2,170	22.5	2,223	16.7	1,478	21.5

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 2,573百万円 (74.3%) 23年12月期第1四半期 1,476百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	54.21	—
23年12月期第1四半期	48.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	67,839	48,854	71.0
23年12月期	64,767	46,702	71.1

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 48,143百万円 23年12月期 46,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	11.00	—	14.00	25.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

23年中間期末配当金11円は、創業125年記念配当金1円を含んでおります。

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	26,000	△1.0	3,600	△0.0	3,700	△0.2	2,500	0.1	86.19
通期	51,000	0.1	6,400	△0.2	6,500	△0.7	4,000	△0.9	137.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P3「2. (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期1Q	32,143,146株	23年12月期	32,143,146株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	3,136,406株	23年12月期	3,136,190株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期1Q	29,006,819株	23年12月期1Q	30,183,879株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして実際の業績等は、様々な要因の変化などにより、予想とは異なる場合があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる条件等につきましては添付資料P. 2「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年1月1日から平成24年3月31日まで）におけるわが国経済は、平成23年3月に発生しました東日本大震災からの復旧・復興需要に支えられた内需の改善への期待に加え、円高の修正や株価上昇などを追い風に企業収益の持ち直しも見込まれ景気の先行き不透明感が若干後退しつつありました。一方で、欧州債務危機再発の懸念や原油価格の高騰などの不安材料もあり依然として力強さに欠けた状況で推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループは、「JETSTREAM」「KURU TOGA」「STYLE-FIT」に代表される高付加価値で高品質な商品群に更なる品質改良や多機能化、カラーバリエーションの充実を積極的に進め、いずれも成熟したとされております筆記具市場にありながら幅広いお客様のご支援をいただける商品の発売に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は142億92百万円（前年同期比3.3%増）となりました。また営業利益は22億44百万円（前年同期比3.4%増）、経常利益は24億49百万円（前年同期比10.2%増）、四半期純利益は15億72百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

筆記具及び筆記具周辺商品事業は、主力商品の販売が堅調に推移し、この結果外部顧客に対する売上高は135億87百万円（前年同期比3.5%増）となりました。一方、その他の事業におきましては、事業を取り巻く環境は前年に引続き厳しいものの粘着テープ及び手工芸用品共に堅調に推移し、この結果外部顧客への売上高は7億5百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて30億71百万円増加し678億39百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が20億66百万円増加したことに加えて投資有価証券が9億59百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて9億19百万円増加し189億84百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が2億71百万円増加したことに加えて賞与引当金が6億32百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて21億52百万円増加し488億54百万円となりました。これは主に利益剰余金が11億68百万円増加したことに加えてその他の包括利益累計額が9億31百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月13日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,470	20,019
受取手形及び売掛金	12,935	15,002
たな卸資産	10,516	10,271
その他	1,863	1,636
貸倒引当金	△158	△150
流動資産合計	44,627	46,778
固定資産		
有形固定資産	11,935	11,931
無形固定資産	126	136
投資その他の資産		
投資有価証券	5,868	6,828
その他	2,210	2,165
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	8,078	8,993
固定資産合計	20,140	21,060
資産合計	64,767	67,839

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,488	7,760
短期借入金	1,272	1,333
未払法人税等	1,286	937
賞与引当金	409	1,041
返品引当金	42	43
その他	3,572	3,471
流動負債合計	14,073	14,588
固定負債		
長期借入金	16	181
退職給付引当金	2,660	2,629
役員退職慰労引当金	722	656
環境対策引当金	29	29
負ののれん	147	131
その他	416	768
固定負債合計	3,992	4,396
負債合計	18,065	18,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,497	4,497
資本剰余金	3,582	3,582
利益剰余金	41,304	42,473
自己株式	△3,310	△3,310
株主資本合計	46,074	47,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,183	1,802
繰延ヘッジ損益	△0	△17
為替換算調整勘定	△1,213	△883
その他の包括利益累計額合計	△30	901
少数株主持分	658	710
純資産合計	46,702	48,854
負債純資産合計	64,767	67,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	13,831	14,292
売上原価	7,157	7,615
売上総利益	6,673	6,677
販売費及び一般管理費	4,503	4,433
営業利益	2,170	2,244
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	3	2
受取地代家賃	34	34
負ののれん償却額	16	16
為替差益	32	157
その他	16	38
営業外収益合計	108	256
営業外費用		
支払利息	3	2
持分法による投資損失	12	13
シンジケートローン手数料	22	18
その他	17	17
営業外費用合計	55	51
経常利益	2,223	2,449
特別利益		
固定資産売却益	19	1
投資有価証券売却益	1	—
連結子会社所有の親会社株式売却益	0	—
特別利益合計	20	1
特別損失		
固定資産除売却損	5	5
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	1	—
会員権評価損	—	12
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16	—
特別損失合計	22	18
税金等調整前四半期純利益	2,221	2,432
法人税等	687	823
少数株主損益調整前四半期純利益	1,533	1,609
少数株主利益	54	37
四半期純利益	1,478	1,572

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,533	1,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△198	620
繰延ヘッジ損益	△11	△17
為替換算調整勘定	152	361
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
その他の包括利益合計	△57	963
四半期包括利益	1,476	2,573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,410	2,504
少数株主に係る四半期包括利益	65	68

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	筆記具及び筆記具 周辺商品事業	その他の事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	13,129	702	13,831	—	13,831
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	12	17	△17	—
計	13,133	715	13,848	△17	13,831
セグメント利益	2,136	27	2,163	6	2,170

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	筆記具及び筆記具 周辺商品事業	その他の事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	13,587	705	14,292	—	14,292
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	15	19	△19	—
計	13,591	721	14,312	△19	14,292
セグメント利益	2,215	23	2,238	5	2,244

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。